



小合中だより



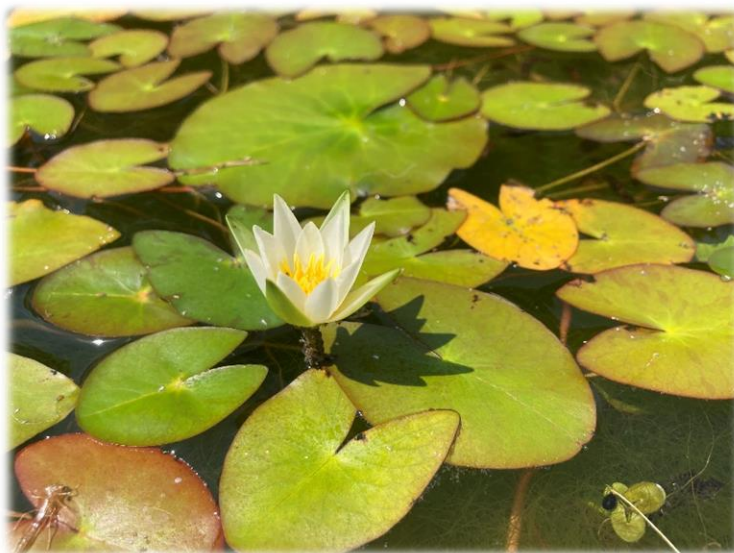
小合中ホームページ

教育目標「自主 協力 創造」

重点目標「自己管理能力の育成」

419号 2025年6月19日

新潟市体育大会 激励会



6月6日（金）体育館にて



「中学校で最後の大会です。悔いのないよう最後まで全力で頑張ってきます。」 野球部 ○○ ○○ さん

「一球一球、集中して打ち、二人で一点とれるように頑張ります。」 ソフトテニス部 ○○ ○○ さん

「相手の苦手な所を見極めて、振り回せるように頑張ります。」 卓球部 ○○ ○○ さん

「最後の試合、全力で頑張ってきます。」 バスケットボール部 ○○ ○○ さん

「選手みなさん、いよいよ大会当日が近付いています。特に3年生はこれが最後の戦いです。」

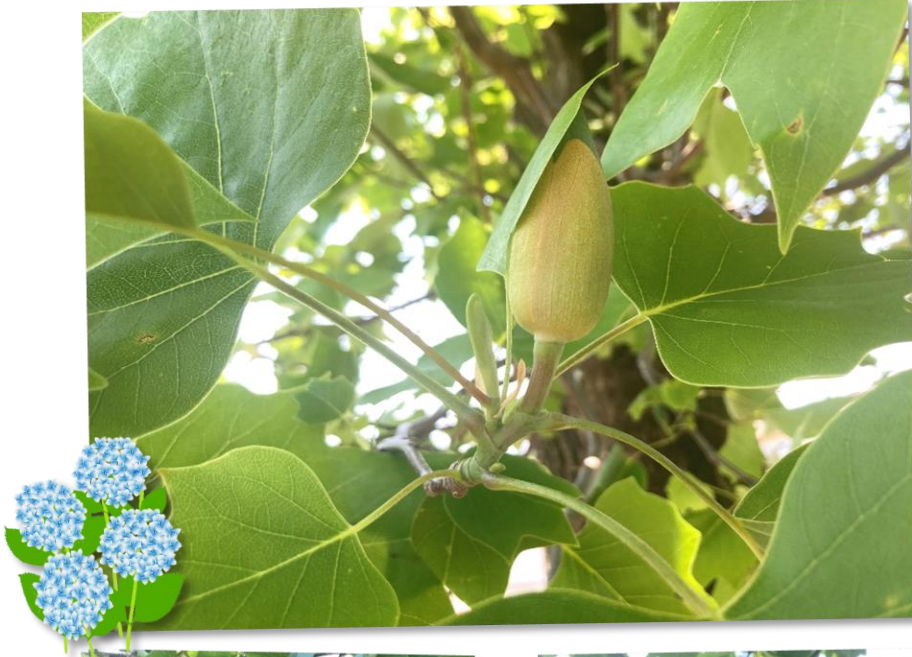
悔いを残さないよう頑張ってください。選手みなさん、小合を背負い、全力で楽しんでください。

心から応援しています。」 生徒代表 ○○ ○○ さん



※ HP 掲載版（生徒氏名と写真を修整しています）





白根カルチャーセンターテニスコート、新潟市庭球場 にて



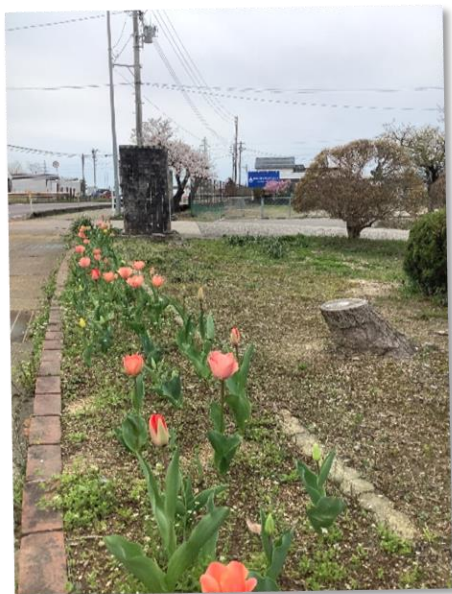
みどりと森の運動公園野球場 にて



※ HP 掲載版（生徒氏名と写真を修整しています）



r



横越総合体育館 にて



秋葉区総合体育館 にて



… 市体育大会での活躍については、次号でも紹介します。



生徒会スローガンに願いを込めて

挑 越 !!

You'll never walk alone

跳び抜けていることを意味する『超越』の超を挑戦の挑とし、生徒ひとりひとりが様々なことに挑戦していこうという想いが込められています。You'll never walk alone は、決してひとりで進むのではなく、全校生徒が一致団結してみんなでどんなことも乗り越えていこう、そして、小合中学校の生徒ひとりひとりが力を合わせて活動することで、小合中学校という集団が完成し、誰ひとりとして置いて行かれることがないようにしよう、という願いが込められています。

～ 生徒総会「生徒会本部 基本方針」説明より ～



ある日のグラウンド

体育祭に向けた“戦い”が、既開始されています。年々、盛大さを増すグラウンドの雑草たち。一度、雨が降れば湿地帯となり、青々としたクローバーが我が物顔で生い茂ります。このままではいけない！

小倉用務員は最終手段とばかりに耕運機を導入し、根こそぎ作戦開始！

小合地区育成会・澤田賢二会長は専用重機で参戦！炎天下のご尽力に心から感謝するばかりです。

“戦い”は、まだまだ続きます…。



校庭より



丸池にて、小合中のシンボル「ヒツジグサ」が満開です。本当に不思議です。昼過ぎに開花し、夕暮れ時にまたつぼみへ戻ります。新藤さん曰く、4日間、開花と閉じるを繰り返し、5日目に池底へ沈みます。沈むと次なるつぼみが浮上し、開花すること。詳しくは『アキハレトロ』へ。

<https://akiharetro.com/archives/1395>

新藤さん、いつも丸池の手入れをしてくださり、ありがとうございます。



\\ 小合中の応援団を紹介 ♪ \\

2001年、滋賀県で行われた「琵琶湖周航の歌・合唱祭」へ、新津ひつじぐさを歌う会のメンバーとして小合中学生も参加し、友好のシンボルとして頂いたものが、現在、校庭丸池に咲く「ヒツジグサ」です。

不思議な魅力をもつ花で、「絶滅危惧種」であることその他、「未（ひつじ）の刻にしか開花しない」「皇室では“お印”（天皇陛下の妹君）」「琵琶湖周航の歌、原曲名がひつじぐさ」「その原曲の作曲者が大鹿の吉田千秋」「千秋の父親は文学博士“吉田東伍”」等々、様々な話題へと発展し、初めてお会いした人、誰とでも親しく会話がはずみます。

私ごと、月に一度、エフエム電波で「秋葉区の話」を提供しています。小合は興味深い話題が豊富で調査も楽しいですね。時々、丸池の廻りに出没する“ヘンナ？オジさん”は、多分…ワ・タ・シ



「ちあき」の会 & HP「アキハレトロ」メンバー

新藤 幸生 さん